

【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙 1 枚に記入し, PDFに変換した後, web提出フォームにて提出する。

個人・グループ名	西尾 有生	大学名	大阪電気通信大学
作品名	服の色のコードを提案するアプリ「ア着ネーター」	人数	1人

開発背景

服を購入する際、自分の所有する服との合わせ方がイメージできず、買い物に失敗してしまうことがある。そこで、買い物がスムーズになり、失敗も少なくなるように、**服の色の組み合わせを提案してくれるシステム**として本アプリを開発した。

概要

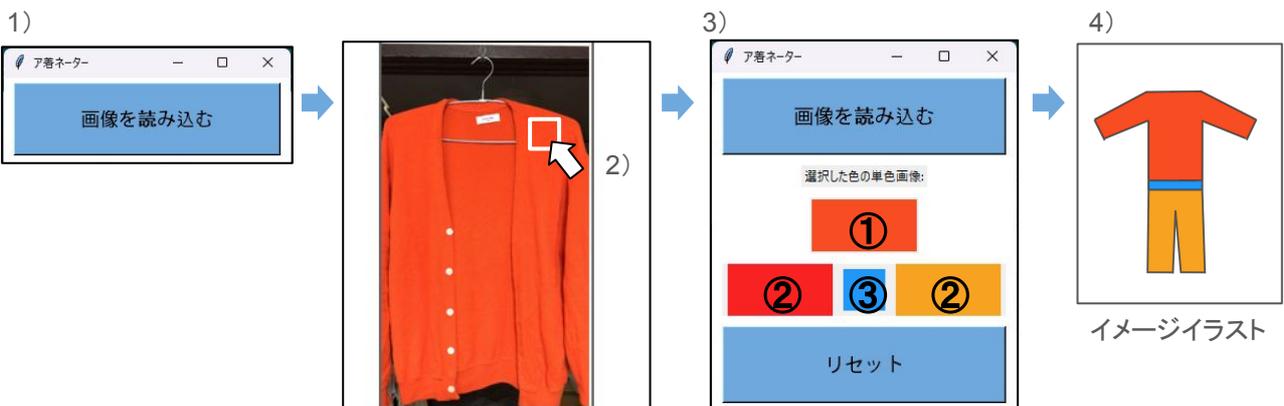
- カメラで撮影した服の画像を読み込み、画像でメインの色として使用したい部分を選択して抽出するようにした
- 抽出した色からマンセル色相環を基に「引き立てる色」と「差し色」を求めて画面に表示した



マンセル色相環

アプリの利用方法

- 1) 「画像を読み込む」ボタンを押し、撮影した服の画像を読み込む
- 2) 読み込んだ服の画像からメインの色として指定したい部分を選択する
- 3) メインの色 (①) とそれを引き立てる色 (②) が 2色、差し色 (③) が 1色、表示される。
「リセット」ボタンを押すと、選んだ写真と表示した色を削除できる
- 4) 選択した色を用いたコーディネートイメージイラストを表示する



工夫点

- 3色でコーディネートを行うことを想定した
- 画像から選択した色を核(メインの色)として、**その色を引き立てる色として類似色、差し色として反対色**を表示するようにした
- 表示する類似色、反対色はマンセル色相環を基に求めるようにした
- コーディネートのイメージを助けるために選択した色を服のイラストに反映させて表示するようにした

まとめ・今後の展望

アプリを開発した結果、色に関する知識がなくとも服の組み合わせを視覚的に確認できるようになった。現在は色相環の理論のみに従った提案をしているが、今後はファッションに即した色の提案をできるように改良していきたい。また、トップスとパンツのイラストを並べ、トップスの色を提案する場合とパンツの色を提案する場合など、様々なパターンの提案に対応させたい。